	自己免疫介在性脳炎・脳症	18	自己免疫介在性脳炎・脳症	運動障害、知的障害、意識障害、自閉傾向、行動障害（自傷行為又は多動）、けいれん発作、皮膚所見（疾病に特徴的で、治療を要するものをいう。）、呼吸異常、体温調節異常、温痛覚低下、骨折又は脱臼のうち一つ以上の症状が続く場合	（新設）	（新設）	（新設）	（新設）
	（削る）	（削る）	（削る）	（削る）	骨系統疾患	15	偽性軟骨無形成症	次のいずれかに該当する場合 ア　骨折又は脱臼の症状が続く場合 イ　重度の四肢変形、脊柱側弯（わん）又は脊髄麻痺（ひ）のうち一つ以上の症状に対する治療が必要な場合 ウ　治療で呼吸管理（人工呼吸器、気管切開術後、経鼻エアウェイ等の処置を必要とするものをいう。）又は酸素療法を行う場合
		（削る）	（削る）	（削る）		16	多発性軟骨性外骨腫症	同上
		（削る）	（削る）	（削る）		17	ＴＲＰＶ４異常症	同上
		（削る）	（削る）	（削る）		18	点状軟骨異形成症（ペルオキシソーム病を除く。）	次のいずれかに該当する場合 ア　骨折又は脱臼の症状が続く場合 イ　重度の四肢変形、脊柱側弯（わん）又は脊髄麻痺（ひ）のうち一つ以上の症状に対する治療が必要な場合 ウ　治療で呼吸管理（人工呼吸器、気管切開術後、経鼻エアウェイ等の処置を必要とするものをいう。）又は酸素療法を行う場合 エ　血液凝固異常に対する治療を行う場合